荒尾市ＤＸ推進計画

アクションプラン

令和４年度

荒　尾　市

【　　目　次　　】

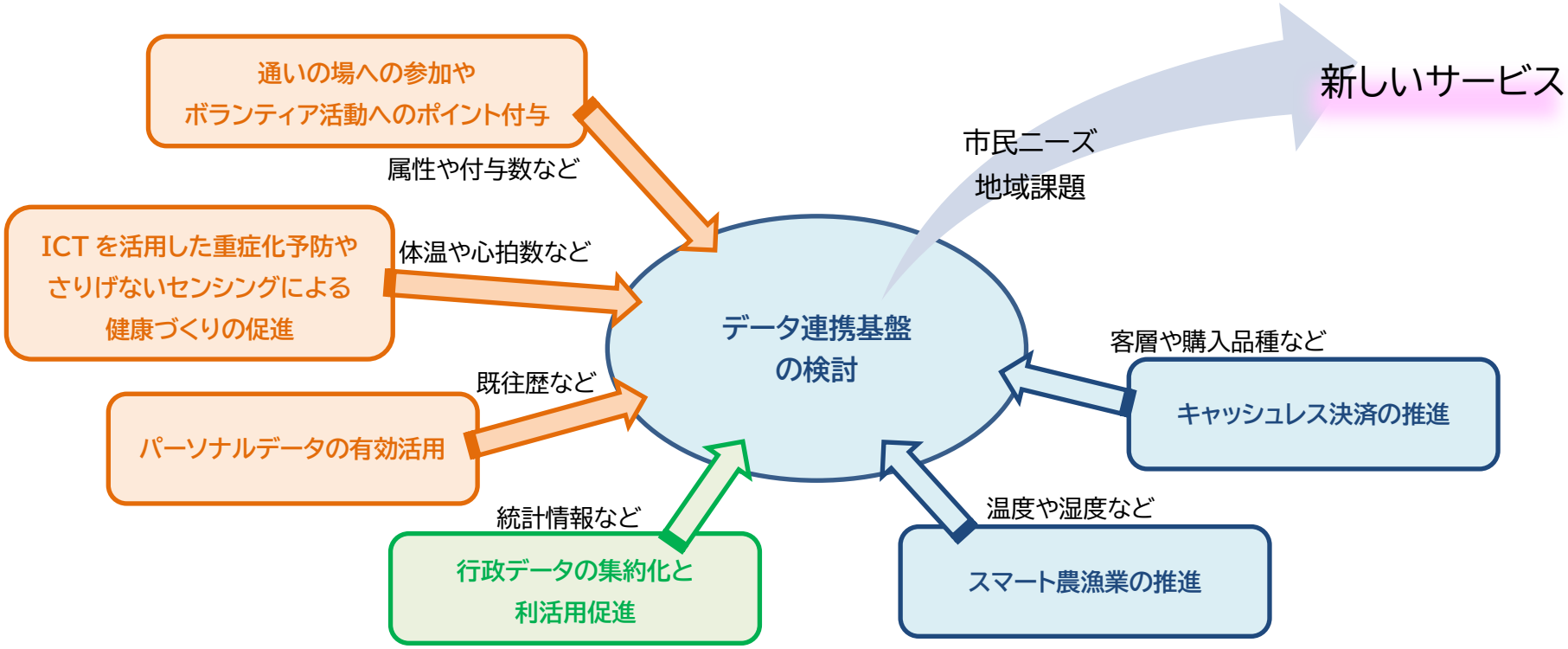
１　重点取組項目（クロスポイント） 1

２　アクションプラン一覧 2

３　アクションプラン
①暮らしのＤＸ 4
②産業のＤＸ 10
③行政のＤＸ 14

1　重点取組事項（クロスポイント）

施策	重点取組事項の概要	クロスする重点取組事業
暮らしのD× 産業のD× 行政のD×	地域課題解決のためのデータ有効活用 様々な地域課題解決のために、デジタル化によって得られた様々なデータ等について大切に有効活用します。 また有効活用することで、新たな課題の発見や新しいサービスに繋げ、より良いまちづくりに寄与します。	通いの場への参加やボランティア活動へのポイント付与制度の構築
		ICT を活用した重症化予防やさりげないセンシングによる健康づくりの促進
		パーソナルデータの有効活用
		キャッシュレス決済の推進
		スマート農漁業の推進
		データ連携基盤の検討
		行政データの集約化と利活用促進



2 アクションプラン一覧

施策		具体的な取組み	担当課
暮らしのDX	利用機会等の格差（デジタルデバイド）への対策	市内各施設でのスマートフォン教室の実施	文化企画課、生涯学習課、くらしいきいき課
	身体的な健康を支えるデジタル技術の活用	通いの場への参加やボランティア活動へのポイント付与制度の構築	保険介護課
		ICT を活用した重症化予防やさりげないセンシングによる健康づくりの促進	すこやか未来課、保険介護課、総合政策課
		パーソナルデータの有効活用	保険介護課、すこやか未来課、総合政策課
	SNS等を活用した社会的つながりの確保	地域活動人材データベースの構築による地域課題への対応	くらしいきいき課
		LINE 等のデジタルを活用した情報共有	くらしいきいき課
	心の健康を支える安心安全なまちづくり	オンライン相談窓口の充実	保険介護課、すこやか未来課
		生体認証データや位置情報などを活用したサービスの提供	防災安全課、教育振興課、総合政策課
		認知症高齢者等おでかけ安心事前登録事業	保険介護課
		災害対応業務のデジタル化の推進	防災安全課
産業のDX	市内事業者のデジタル化の浸透	中小企業の ICT リテラシー向上のための周知啓発	産業振興課
		地元企業と連携可能な IT 系企業の誘致	産業振興課
		デジタル活用による迅速な情報共有体制の構築	産業振興課、農林水産課
	キャッシュレス化等による効率性の向上	「AraoPAY」などのキャッシュレス決済の推進	産業振興課
		スマート農漁業の支援	農林水産課
	相互連携の推進による生産性の向上	データ連携基盤の検討	総合政策課

行政のDX	行政手続きのオンライン化	ぴったりサービス等を活用した手続きのオンライン化	子育て支援課、保険介護課、 すこやか未来課
		熊本県電子申請サービスの利用拡充	文化企画課
		窓口や公共施設等のキャッシュレスサービスの導入	文化企画課、市民課
		チャットボット等の問い合わせ対応のオンライン化	文化企画課
	マイナンバーカードの普及・利活用促進	マイナンバー交付率向上のための各種取り組みの推進	文化企画課、市民課
	セキュリティ及び個人情報の適正な取り扱いの確保	標準化システムへの移行	文化企画課
		職員へのセキュリティ研修等の充実	文化企画課
	行政業務の変革推進	総合窓口への移行	文化企画課、市民課
		「待たない」「書かない」窓口の実現	市民課
		ICT 利活用による業務効率化の推進	文化企画課
		庁内無線 LAN 等のデジタル環境の整備	文化企画課、総務課
		公文書の電子化の推進	総務課
		議会の ICT 化の推進	議会事務局
		行政データの集約化と利活用促進	文化企画課
		外部人材の活用と庁内デジタル人材の育成	文化企画課、総務課

３　アクションプラン

①暮らしのＤＸ

【利用機会等の格差（デジタルデバイド）への対策】

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">市内各施設でのスマートフォン教室の実施</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">スマートフォンの基本操作を身につけ、公式 LINE などから必要な情報を得られ、さらには身近な人にも教えることができるような研修等を行う。</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">全世代型デジタル社会構築のため、身近な通信機器であるスマートフォンについて体験・学ぶことが出来る教室を、図書館など市内各施設で実施します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">担当役割</td><td>文化企画課</td><td colspan="3">スマホ教室実施の全体調整と地域デジタル人材育成について検討（R4～）</td></tr>
<tr><td>生涯学習課
くらしいきいき課</td><td colspan="3">所管施設でのスマホ教室実施（R4～）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

【身体的な健康を支えるデジタル技術の活用】

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">通いの場への参加やボランティア活動へのポイント付与制度の構築</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">65 歳以上の高齢者へのポイント付与制度の導入完了</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">地域の通いの場（高齢者いきいきサロンや介護予防教室）への参加等の「社会参加」や、ボランティア活動への参加等の「社会貢献」に対する動機付けやモチベーションの維持、向上のため、65 歳以上の高齢者に対するポイント制度について検討、構築を行います。</td></tr>
<tr><td>担当役割</td><td>保険介護課</td><td colspan="3">65 歳以上の高齢者へのポイント付与制度の構築</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>検討</td><td>順次実施</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">ICT を活用した重症化予防とさりげないセンシングによる健康づくりの促進</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">スマートヘルスケアサービスの本格運営・機能拡張
ICT を活用した健康づくり・介護予防の促進</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">ICT を活用し、生活習慣病予備軍に対する行動変容の促しや介護認定軽度者へのリハビリ専門職による住環境改善アプローチにより、将来の介護予防及び重症化防止を促進します。
予防の推進と自身の保健医療情報の把握、それに基づくリコメンドにより、自助・共助の健康づくりが促進される社会を目指します。
また、従来の、センサーによる「はかる」「わかる」から一歩進め、「おくる」ことで、本人だけでなく家族等の他者にもデータが届く仕組みをつくり、大切な人の健康維持や繋がる安心感などの効果をもたらします。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">担当役割</td><td>すこやか未来課
保険介護課</td><td colspan="3">ICTを活用した健康づくり・介護予防事業の推進</td></tr>
<tr><td>総合政策課</td><td colspan="3">スマートヘルスケアサービスの実装</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">パーソナルデータの有効活用</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">「あらお健康手帳」の電子化 、 PLR※の実装・運営</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">個々の持つパーソナルデータを本人の同意範囲に基づき安全に管理しながら新たなサービスに繋げます。 また多数のパーソナルデータを収集し、医療やその他様々な分野での活用を目指します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業概要</td><td>保険介護課
すこやか未来課</td><td colspan="3">「あらお健康手帳」の電子化</td></tr>
<tr><td>総合政策課</td><td colspan="3">PLR※を活用した新サービスの構築</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

※PLR（Personal Life Repository）とは、パーソナルデータを集中管理ではなく、各個人に集約し分散管理する仕組みのこと

【SNS等を活用した社会的つながりの確保】

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">地域活動人材データベースの構築による地域課題への対応</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">地域活動人材データベースの構築し、地域課題と課題解決人材のマッチングを行う。</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">地域住民がそれぞれの地域でつながりを確保しながら活躍できるよう地域活動を行う人材データベースを構築し、地域課題と課題解決人材のマッチングを行う。</td></tr>
<tr><td>担当役割</td><td>くらしいきいき課</td><td colspan="3">・関係各課や団体等と協議（R4～）
・人材データベースの構築（R6～）
・モデル地区にて人材のマッチングの運用開始（R7）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>検討</td><td>→</td><td>→</td><td>順次実施</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">LINE 等のデジタルを活用した情報共有</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">12 地区協議会での情報発信</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">地域内のコミュニティなど様々な場面での情報共有を図るため、LINE 等のデジタルツールを積極的に活用します。</td></tr>
<tr><td>担当役割</td><td>くらしいきいき課</td><td colspan="3">地区協議会のイベント情報を発信する。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

【心の健康を支える安心安全なまちづくり】

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">オンライン相談窓口の充実</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">オンライン相談体制の整備</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">相談ツールとしてオンライン相談窓口を整備し、安心して相談できる体制の充実を図ります。</td></tr>
<tr><td>担当役割</td><td>保険介護課
すこやか未来課</td><td colspan="3">オンライン相談体制の構築と運用（R4～）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">生体認証データや位置情報などを活用したサービスの提供</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">顔認証技術や位置情報などを活用した防災、見守りサービスの実施、及びその他分野への応用</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">顔認証などの生体認証データや位置情報など様々なデジタル技術を活用した、災害発生時や児童の登下校時などの防災、見守り分野だけでなく、多様なサービス分野でも活用し、新たなサービスや新たな価値を提供します。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">担当役割</td><td>教育振興課</td><td colspan="3">児童生徒の登下校時見守り業務への活用の検証実施（R4～）</td></tr>
<tr><td>防災安全課</td><td colspan="3">災害時の避難所運営業務への活用の検証実施（R4～）</td></tr>
<tr><td>総合政策課</td><td colspan="3">顔認証を活用したサービスの具体化（R4～）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">認知症高齢者等おでかけ安心事前登録事業</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">認知症高齢者に対する見守り体制の構築</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">行方不明になる可能性のある認知症高齢者等を対象として、行方不明等の緊急時に備えての早期の発見・保護、身元確認につなげる事前登録（荒尾警察署との連携）の取組みに加え、発見者となった市民が緊急連絡先である家族等と直接の連絡が可能な二次元コード付きラベル（個人情報非開示）の交付を行います。</td></tr>
<tr><td>担当役割</td><td>保険介護課</td><td colspan="3">二次元コード付見守りシールの交付と管理（R3～）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">災害対応業務のデジタル化の推進</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">迅速かつ的確な情報収集や情報発信による被害の軽減</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">災害発生時における市民への情報発信と災害情報の収集、避難時の二次被害防止や避難所運営の効率化など、様々な場面におけるデジタルの活用を図ります。</td></tr>
<tr><td>担当役割</td><td>防災安全課</td><td colspan="3">防犯防災カメラ設置による迅速な情報収集と情報提供体制の構築（R5）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>検討</td><td>実施</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

②産業のDX

【市内事業者のデジタル化の浸透】

事業名	中小企業の ICT リテラシー向上のための周知啓発			
R7到達目標	DX や ICT を導入した企業による展示会の実施			
事業概要	市内中小企業における課題発見と意識向上のため、まずは数社のサンプル企業の管理部門等に訪問視察やヒアリングを行う。また課題等に対するシステムやソリューションについての支援策についても検討を行います。			
担当役割	産業振興課	・企業ヒアリングの実施（R4～） ・DX関連セミナーの開催（R4～）		
スケジュール	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	実施	→	→	→

事業名	地元企業と連携可能な IT 系企業の誘致			
R7到達目標	IT系企業を誘致し、地元企業 5 社とマッチングさせる			
事業概要	地元企業と連携、協力し相乗効果が発揮されるような IT 系企業の誘致を行います。また企業誘致だけでなく、サテライトオフィスの整備やワーケーション活用などの検討も行います。			
担当役割	産業振興課	・IT 系企業の誘致（R4～） ・誘致したIT系企業と地場企業とのマッチング支援（R5～）		
スケジュール	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	実施	→	→	→

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">デジタル活用による迅速な情報共有体制の構築</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">「立地企業連絡会あらお」の会員数を 40 社まで増やし、メール配信等による情報提供の体制を拡充する。</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">各種団体等と連携しながら、事業所や生産者に迅速かつ正確な情報が届くよう情報共有体制の構築、強化を図ります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">担当役割</td><td>産業振興課</td><td colspan="3">企業への各種情報提供組織の立ち上げと拡充（R3～）</td></tr>
<tr><td>農林水産課</td><td colspan="3">・農林水産省共通申請サービス（eMAFF）のシステム導入（R4）
・農地管理、貸借システムの導入検討（R5）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>順次実施</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

【キャッシュレス化等による効率性の向上】

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">「AraoPAY」などのキャッシュレス決済の推進</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">市内のキャッシュレス決済導入事業者 350 件を達成し、キャッシュレス化による地域産業の効率性向上を図る</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">市内におけるキャッシュレスを推進するため「AraoPAY」などのキャッシュレス決済サービスの普及支援を行います。また、キャッシュレス決済によって得られたデータ等の分析や活用方法についても、各団体等と連携しながら行います。</td></tr>
<tr><td>担当役割</td><td>産業振興課</td><td colspan="3">キャッシュレス活用策の検討と普及支援（R4～）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">スマート農漁業の支援</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">農漁業の効率化に必要な各種データ収集と共有を行う</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">農漁業における効率性向上のため、ICT の利活用を積極的に支援します。まずは環境データ収集のためのセンシング技術等の実証や作業負担軽減のための ICT 利活用策の検討を行います。</td></tr>
<tr><td>担当役割</td><td>農林水産課</td><td colspan="3">・市内数か所に環境データ収集のためのセンサー設置（R4）
・カキ養殖に関する ICT 利活用の検討（R4～）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

【相互連携の推進による生産性の向上】

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">データ連携基盤の検討</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">分野間連携実装・機能拡張</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">データ連携基盤の導入により、新たな価値や暮らしの安心感を創出し、ヘルスケアやモビリティなどのサービスの分野間連携を促すことにより、競馬場跡地「あらお海陽スマートタウン」のグリーンフィールド型まちづくり（地域の魅力度向上や活性化）を推進し、ウェルビーイング向上サービスの実装を目指します。</td></tr>
<tr><td>担当役割</td><td>総合政策課</td><td colspan="3">データ連携基盤の導入に係る整理</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

③行政の DX

【行政手続きのオンライン化】

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">ぴったりサービス等を活用した手続きのオンライン化</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">来庁せずとも行政手続きが完結する体制構築</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">国が推進するマイナポータル・ぴったりサービスを活用した手続きのオンライン化については各部署が確実に進めながら、市民サービスの向上に努めます。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">担当役割</td><td>子育て支援課</td><td colspan="3">子育て関係14手続きのオンライン化（R4）</td></tr>
<tr><td>保険介護課</td><td colspan="3">介護関係11手続きのオンライン化（R4）</td></tr>
<tr><td>すこやか未来課</td><td colspan="3">子育て関係1手続きのオンライン化（R4）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">熊本県電子申請サービスの利用拡充</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">来庁せずとも行政手続きが完結する体制構築</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">熊本県電子申請サービスの庁内周知を図りながら、子育て関連などのいくつかのモデルケースを選定し、取り組みながら効果検証を行います。その結果を横展開や利用拡充につなげます。</td></tr>
<tr><td>担当役割</td><td>文化企画課</td><td colspan="3">・モデル課を選定しサービスの共同構築と検証の実施（R4）
・電子申請サービスの研修等による庁内周知と利用拡充（R4～）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">窓口や公共施設等のキャッシュレスサービスの導入</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">新しい生活様式に対応したキャッシュレスサービスの導入</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">各種証明書等を取り扱う窓口や利用料等を扱う窓口を含む公共施設におけるキャッシュレスサービスを導入し、市民サービスの向上を図ります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">担当役割</td><td>文化企画課</td><td colspan="3">窓口・公共施設等のキャッシュレスサービスの導入に関する全体調整（R4～）</td></tr>
<tr><td>市民課</td><td colspan="3">非接触型レジの導入（R5）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>検討</td><td>実施</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">チャットボット等の問い合わせ対応のオンライン化</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">24時間365日問合せ対応可能な体制整備</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">オンライン上で24時間365日、市民の質問等に対応可能な AI チャットボットを導入し、いつでも、どこでも応答可能な体制を整備します。</td></tr>
<tr><td>担当役割</td><td>文化企画課</td><td colspan="3">チャットボットの構築と運用（R4～）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

【マイナンバーカードの普及・利活用促進】

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">マイナンバー交付率向上のための各種取り組みの推進</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">証明書等コンビニ交付など多目的活用の実施</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">マイナンバーカードを活用した証明書等のコンビニ交付などを行うことで、市民サービスの向上を図ります。また、その他の活用方法についても庁内連携しながら検討を進め、マイナンバーの普及・啓発に努めます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">担当役割</td><td>文化企画課</td><td colspan="3">マイナンバー制度の全体調整</td></tr>
<tr><td>市民課</td><td colspan="3">証明書等のコンビニ交付の実施（R5～）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>検討</td><td>実施</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

【セキュリティ及び個人情報の適正な取り扱いの確保】

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">標準化システムへの移行</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">標準化システムへの移行完了</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">国が策定した標準仕様に準拠したシステムへ、関係各課と連携し業務改革（BPR）を含めた業務見直しを行いながら移行します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">担当役割</td><td>文化企画課</td><td colspan="3">システムの選定、調達と庁内全体調整（R4～）</td></tr>
<tr><td>関係各課</td><td colspan="3">各業務の見直し（R4～）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>→</td><td>→</td><td>完了</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">職員へのセキュリティ研修等の充実</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">職員一人一人のセキュリティ意識の醸成</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">デジタル化により取扱うデータが多岐にわたることなどから、これまでのセキュリティ担当者のみの研修だけでなく、全職員がデータ等の取扱いについて市民の安心安全のため参加可能な研修等を実施し、セキュリティ意識の醸成に努めます。</td></tr>
<tr><td>担当役割</td><td>文化企画課</td><td colspan="3">セキュリティ研修の実施（R4～）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

【行政業務の変革推進】

事業名	総合窓口への移行			
R7到達目標	利便性と満足度の高い総合窓口サービスの提供			
事業概要	これまでの行革大綱で取り組んできた窓口業務改善を更に進化させ、利便性の高い窓口サービスを提供するため、既存の窓口のあり方を抜本的に見直します。			
担当役割	文化企画課	標準化システムへの移行と総合窓口に関する全体調整（R4～）		
	市民課	窓口関連業務の整理と仕訳（R4～）		
スケジュール	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	検討	実施	→	完了

事業名	「待たない」「書かない」窓口の実現			
R7到達目標	受付支援システムの導入			
事業概要	総合窓口と併せて、利用者目線に立ったサービスの提供を行います。事前に申請書に入力出来たり、一度提出した情報については再度提出不要で何度も書かせないなど、サービスの質の向上に努めます。			
担当役割	市民課	証明書申請用紙や住民異動届の書かなくてもよい受付支援システムの導入		
スケジュール	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	検討	実施	→	→

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">ICT 利活用による業務効率化の推進</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">業務効率化による職員負担の軽減</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">これまで行革大綱で取り組んできた定型業務の自動化のみならず、AI-OCR 等の ICT を活用し業務効率化を図ります。またシステムや機器の導入だけでなく外部委託等も検討し、最適なサービスのあり方を追求します。</td></tr>
<tr><td>担当役割</td><td>文化企画課</td><td colspan="3">・AI-OCR やローコードツールの導入（R4）
・帳票作成外部委託の導入検証実施（R4～）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">庁内無線 LAN 等のデジタル環境の整備</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">多様な働き方の実現と業務効率化</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">多様な働き方の実現や組織横断的な連携を強化するため、庁内無線 LAN や PC 等の整備を行います。執務室など場所に捉われない勤務体制を十分に活用することで、新たな市民サービスの創出についても取り組みます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">担当役割</td><td>文化企画課</td><td colspan="3">庁内無線 LAN や PC の整備（R5～）</td></tr>
<tr><td>総務課</td><td colspan="3">働き方に関する制度や例規等の整備（R5～）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>検討</td><td>順次実施</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">公文書の電子化の推進</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">文書管理電子決裁システムの導入</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">押印や書面提出等の見直しを更に行い、公文書の電子化を進めます。また適正な管理に努めながら、保存方法等の見直しも行います。さらに決裁だけでなく内部事務についてもペーパーレス化することにより、業務効率化を図ります。</td></tr>
<tr><td>担当役割</td><td>総務課</td><td colspan="3">・文書管理電子決裁システムの視察やデモ等の情報収集（R4）
・各課ヒアリングと試験的導入の実施（R5～）
・本格稼働に合わせた例規改正等（R6～）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>検討</td><td>→</td><td>順次実施</td><td>→</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">議会の ICT 化の推進</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">タブレット端末の導入など議会の ICT 化を進め、議会審議の充実を図る。</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">議案書および公文書等のデータベース化を推進します。これにより、必要書類の提出や情報提供等を迅速に行い、議会審議の充実や業務の効率化に繋げます。</td></tr>
<tr><td>担当役割</td><td>議会事務局</td><td colspan="3">デモ等の実施（R4）
タブレットの導入と研修の実施（R5）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>検討</td><td>実施</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">行政データの集約化と利活用促進</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">EBPMの推進のためデータ利活用できる職員の育成</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">行政が保有する様々な分野のデータを連携した新たなサービスの検討を行います。併せてそういったデータを利活用できる人材の育成にも努めます。</td></tr>
<tr><td>担当役割</td><td>文化企画課</td><td colspan="3">・データ利活用研修の実施（R4～）
・データ利活用システム等の導入（R5～）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="4">外部人材の活用と庁内デジタル人材の育成</td></tr>
<tr><td>R7到達目標</td><td colspan="4">各課へのデジタル人材配置とその有効活用</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4">DX を継続して取り組むためにデジタル人材の育成に努め、各分野において主体的に取り組めるような推進体制を構築します。また本市の現状に則した助言等を行うことが出来る外部専門家人材の活用を行うことで、より質の高い市民サービスの提供と効果的な業務改革に努めます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">担当役割</td><td>文化企画課</td><td colspan="3">外部人材の活用と推進体制の構築（R4～）</td></tr>
<tr><td>総務課</td><td colspan="3">人材育成基本方針に沿った人材育成と配置（R5～）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケジュール</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td></tr>
<tr><td>実施</td><td>→</td><td>→</td><td>→</td></tr>
</table>